



写真提供：(社) 鹿児島県観光連盟



そうしん地域おこし研究所  
〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目6番30号  
TEL 099-259-5222  
www.kasosin.com



慶應義塾大学SFC研究所 社会イノベーション・ラボ  
〒252-0882 神奈川県藤沢市遠藤5322  
E-mail: si-lab@sfc.keio.ac.jp



# かごしまから地域の未来を切り拓く実践型研究所 そうしん地域おこし研究所



鹿児島相互信用金庫は、慶應義塾大学SFC研究所 社会イノベーション・ラボや鹿児島県内の大学・自治体との連携協力を行い、県内の地域おこしを推進していくために「そうしん地域おこし研究所」を設立し、運営を行っています。

当研究所は、信用金庫らしい、地域と一体となった地域活性化への先進的な取組みを研究・開発し、実際に地域で実践することで、地域・企業・信金が相乗効果を発揮して発展する、実学の研究を行います。

また、地域マーケットの分析等を行うとともに、鹿児島におけるローカルを意識するからこそ見えてくるグローバルな視点で、地域、自治体、企業等へ情報の還元を行います。

鹿児島相互信用金庫

# かごしまから地域の未来を切り拓く実践型研究所

## そうしんCSVが創る 地域と信金の未来

研究所の目指すテーマ

### 「地域と共創する「そうしんCSV経営」の追求

- ① CSV（Creating Shared Value：共有価値の創造）とは、「経済価値を創造しながら、社会ニーズに対応することで、社会価値を創造する」という発想で、経営戦略として実施するものです。
- ② そうしんは、持ち合わせている様々な機能を「プラットフォーム」として地域社会に提供し、「地域の困りごと」に対して、地域の多様な主体とともに挑戦していきます。そして、地域・企業・信金がともに、持続的な価値を共創し続ける仕組みを実現する「そうしんCSV経営」を追求します。  
※具体例に、長島町・そうしん・慶應義塾大学SFC研究所 社会イノベーション・ラボが共同で開発・実現をした「ぶり奨学プログラム」があります。
- ③ 研究・開発の成果は、鹿児島県の地域において活用し、豊かな社会を実現していくことはもちろんのこと、全国の信金等におけるCSV経営や地方創生の実践においても活用できるように発信します。

### 「本研究所の主な活動」

地域おこし研究	「そうしんCSV経営」のプロジェクト立案、研究・開発・実践
自治体との連携	自治体との共同プロジェクトや共同研究・受託事業
地域分析レポート	県内景況調査ビジネスレポート調査・発刊（四半期）、各種の地域経済分析調査レポート
最先端金融、流通ビジネス研究	フィンテック研究、越境EC支援 等

### 研究所の概念・ミッション

地域の困っていること  
課題・悩み

そうしん地域おこし研究所

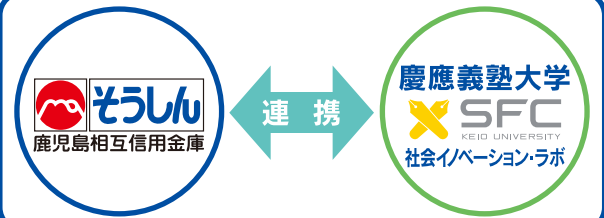
解決  
できないか → 研究

課題を収益の出るビジネスへ転換

三方よし=WinWin

地域 ↔ 企業 ↔ そうしん  
鹿児島相互信用金庫

### 連携・協力



協力



地域の課題解決

### 「地域おこし研究員」の募集

- ◆そうしんは、鹿児島県の地域にて活動しながら、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科（社会イノベータコース）の修士課程や博士課程等にて研究開発に取り組む「地域おこし研究員」を募集します。地域おこし研究員は、慶應の大学院からテレビ会議システムや対面での助言・研究指導を受けつつ、地域の協力のもとで、地域・企業・信金の相乗効果を追求する研究開発に挑戦してもらいます。

参考：http://si.sfc.keio.ac.jp/si-researcher/

- ◆上記の他に、地元大学や自治体職員、また地域おこしに興味ある社会人など一般公募等も行っています。詳しくは、そうしん地域おこし研究所までお問い合わせください。